

本誌はホームページでもご覧になれます。

URL <http://www.sapporo-shakyo.or.jp/>

やさしい街

発行・編集
社会福祉法人札幌市社会福祉協議会

2013年
5月 No.195



長い冬もおわり、ようやく春をむかえました。そして札幌市社会福祉協議会は団体統合によって、4月から新しい組織となりました（詳細は2ページ）。

【写真は札幌市社会福祉総合センター中庭のサクラ】

今号の主な記事

- 2頁・・・団体統合のお知らせ
- 4頁・・・「地域福祉最前線」
ふれあい・いきいきサロンの方向性
- 6頁・・・「超高齢社会を支える」
新社協の介護保険事業など
- 9頁・・・平成25年度 事業計画と予算



赤い羽根共同募金の助成金を受けて発行しています。



見守り活動
イメージキャラクター
まもりん
です

まもりん

【賛助会員の募集】

札幌市社会福祉協議会では賛助会員を募集しています。いただいた会費は、札幌市の地域福祉を推進する貴重な財源となります。地域福祉のサポーターとして、お互いに支え合う街づくりの実現のため、ご協力をお願いいたします。

個人（1口）1,000円 団体（1口）10,000円 問い合わせ先 総務課（11ページ参照）

2013年4月 札幌市社協は新たな出発をいたしました

平成25年4月1日、札幌市社協と札幌市在宅福祉サービス協会が統合いたしました。

この統合により、これまで札幌市社協が担ってまいりました「地域福祉の推進」と札幌市在宅福祉サービス協会が実施してきた「在宅福祉サービス」が結びつくこととなりました。

役職員一同、新たな決意を持って、これまで以上に市民の皆様へ質の高い福祉サービスを提供していくこと、また、市民一人ひとりの暮らしを尊重する福祉社会の実現を目指してまいりますので、引き続きご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、在宅福祉サービス協会が実施してきた各種の事業につきましては、札幌市社協として引き継ぎ実施をまいります。

ご利用者の皆様におかれましては、これまでと変わらずサービスのご利用につきましてお願い申し上げます。



私たちの社協～25年度に札幌市社協が新たに取り組む事業をご紹介します～

「見守り・訪問活動強化事業」 ★毎月3日は見守り・訪問の日★

「見守り・訪問活動強化事業」は、札幌市社協が昨年4月に策定した「さっぽろ市民福祉活動計画」における新たな取り組みの一つです。

見守り・訪問活動は、平成7年度に始まった福祉のまち推進事業を基盤に、町内会・自治会、民生委員・児童委員、福祉推進員といった地域住民の方を中心に活動が展開されていますが、昨今の孤立死をはじめとする様々な地域課題に対応していくためには、より多くの市民が、日常生活の中でお互いを気にかけてながら、地域を見守り訪問していく活動の輪を広げていくことが重要になります。(3ページにつづく)

介護福祉士

2014年1月受験
国家試験対策
(筆記)講座

基礎講義：6回 模擬試験：3回 受講料：38,000円

2013年7月 より順次開講!

大原の介護技術講習会受講生は 受講料 **10,000円** 割引!

(受講料：49,800円) (2013年度)

講座の詳細がわかるパンフレットを無料で急送します! 詳しくは下記までお問い合わせください。

資格の大原 | 福祉の大原
学校法人 大原学園
Tel 0120-597-008

大原 札幌

検索

そこで、市民に広く「見守り・訪問活動」への理解と参加を呼び掛けていくため、昨年9月に開催した地域福祉市民活動フォーラムにおいて宣言を行い、毎月3日を「見守り・訪問の日」として制定いたしました。また、190万人の市民や市内の企業・団体などが「見守り・訪問活動」を意識し、日常生活の中に取り入れてもらえるよう、市・区社協及び地区福祉のまち推進センターが一体となって、PR活動を行っていくことになりました。

全市に活動を展開するためのPRグッズの第一弾として、ポスター、のぼり等を作成いたしましたので、ご紹介させていただきます。



こんにちは。 そのたったひとりで救われる人がいる。

市民のみなさんに、地域社会からの孤立が身近な問題であることを理解していただき、日頃から、ご近所の方などを「気にかける」、「声をかける」といった活動が必要であることをメッセージとしたポスターを作成しました。

市・区社協や地区福祉のまち推進センターをはじめ、地下鉄駅などの公共機関・施設等に掲示し、多くの市民の目にふれるようにしていきます。

のぼりを掲げて市民にPR

企業・団体と連携した啓発活動や地域でのイベントなどにおけるPR活動のために作成しました。毎月3日の「見守り・訪問の日」に設置の協力を求めるといった活動を展開し、広く市民に「見守り・訪問活動」をPRしていきます。

※ポスターの掲示やのぼりの設置などにご協力いただける企業や団体等がございましたら、地域福祉係（11ページ参照）までお知らせください。

引き続き「見守り・訪問活動」PRの取り組みを進めていきます。市・区社協、地域が一体となって、運動を盛り上げてまいりますので、ご協力をよろしく願います。



税 理 士 法 人
札 幌 中 央 会 計


公認会計士 税 理 士	川崎毅一郎	税 理 士	竹谷 展由
公認会計士 税 理 士	水野 克也	税 理 士	梅津 太
公認会計士	桶谷 洋幸	税 理 士	松尾もえ子
		税 理 士	佐々木一男

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目2番地2
札幌センタービル24階
TEL (011) 231-6118/FAX (011) 231-6540

敬老園札幌

24時間看護・介護体制で
みなさまの健康と生活を
サポートいたします。

ご見学・お問合せは、入居相談室までお気軽にどうぞ


 宗教法人 阿弥陀寺
 介護付有料老人ホーム **敬老園札幌**

〒063-0040札幌市西区西野十条6丁目2-20
TEL 011-661-8720 FAX 011-661-3220 <http://www.keirouen-sapporo.jp>



地域福祉最前線～社協活動の柱となる地域福祉推進事業をご紹介します～

札幌市社協が進めるふれあい・いきいきサロンの方向性
～サロン活動から地域の福祉課題への取り組みへ～

札幌市・区社協では、地域で暮らす高齢者や子育て中の親子、障がいのある方たちの仲間づくり・居場所づくり・地域の情報交換の場である「ふれあい・いきいきサロン」活動の推進に取り組んでいます。社協がサロン活動を推進する理由は、一つ目には、地域住民が相互に交流を深め、地域の結びつきを深めていくこと、そして二つ目には、多様なサロン活動を展開することによって、住民主体による地域福祉活動をより活性化していくことです。

実際に、サロン活動をきっかけにして、地域福祉課題に取り組む多様な活動に発展している例も増えています。

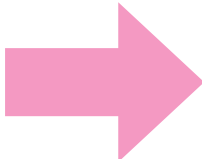
サロン活動を支援する地域の関係機関・団体が互いに協働連携しネットワークを構築していくことによって、地域全体の支え合いの仕組みづくりにつなげていくことを示すものとも言えます。

サロン活動を出発点として、市民同士が支え合い、様々な社会資源を活用して地域課題に取り組めるよう、社協では、サロン活動を積極的に支援していきます。サロン活動に関するご相談は各区社協までお問合せください。

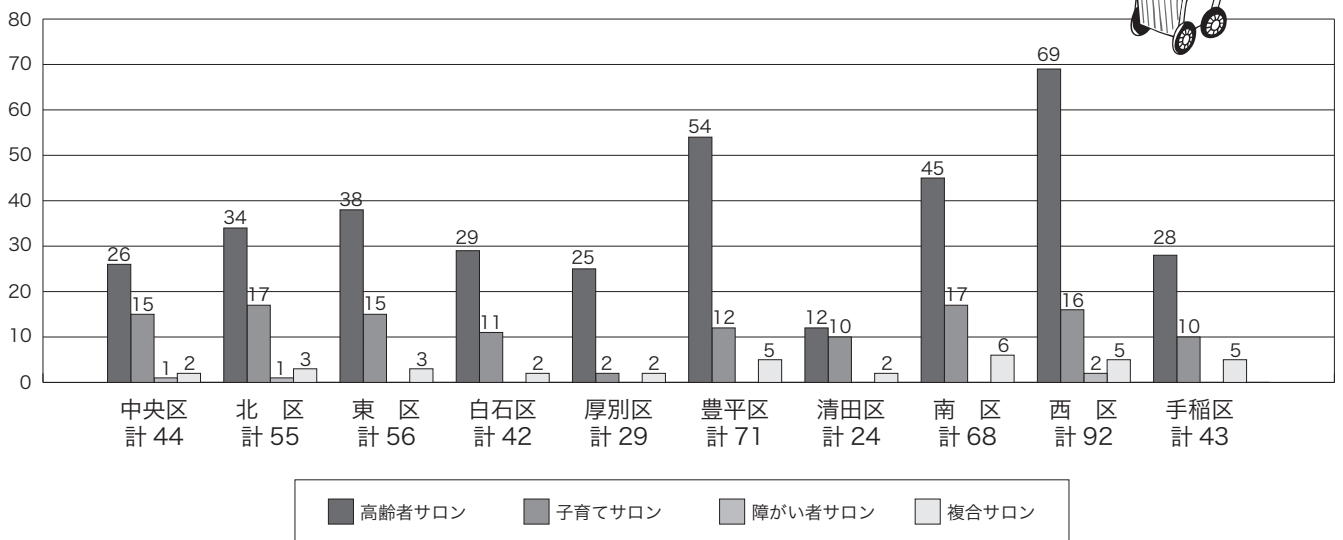
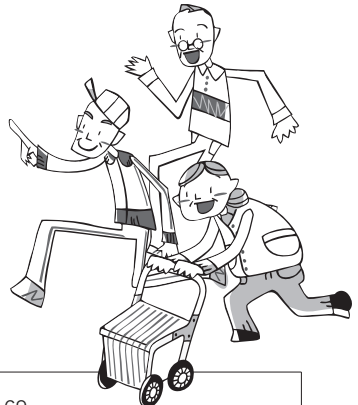


数字で見る札幌市内のふれあい・いきいきサロン

サロン活動数：524 団体
(平成25年3月末現在)



【サロン活動数内訳】
 高齢者サロン 360 団体
 子育てサロン 125 団体
 障がい者サロン 4 団体
 複合サロン 35 団体



ふれあい・いきいきサロンへの助成金額は 13,458,000 円 (平成23年度助成実績)

本会からの各サロンへの助成は、寄附金や赤い羽根共同募金の助成金を活用しています。また、助成期間は5年間を上限としています。

助成終了後も、サロン活動を支援するボランティアの紹介、サロンだよりの発行、サロン活動などの地域福祉活動に活用できる場所の情報提供などに取り組んでまいります。

区社協・事業所等連絡先 (東区)
 ○東区社協 741-6440 ○東ヘルパーセンター・あんしん 24 東 753-4270 ○東相談センター 751-3294
 ○東区第1地域包括支援センター 711-4165 ○東区第3地域包括支援センター 722-4165
 ○介護予防センター北栄 751-1294 ○東調査センター 733-1376



札ボラニュース～ボランティア担当からホットな情報をお届けします～

平成25年度研修予定一覧を配布中！「お気軽にご参加を」



市・区社協、区役所、区民センター、まちづくりセンターなどに設置しています。
【お問合せ】
ボランティア研修センター（11ページ参照）

札幌市ボランティア研修センターでは、平成25年度に実施する研修をまとめた冊子「平成25年度研修予定一覧」を作成しました。「福祉理念」を学ぶ講座から「南京玉すだれ」といったボランティアの技を磨く講座まで、幅広く学べる企画を用意しています。これからボランティアを始めたい人、もっと知識を深めたい人など、きっと素敵な講座が見つかるはずです。

また、地域や団体へ講師を派遣する「出張講座」も実施していますので、ご相談ください。（詳しくは、冊子をご覧ください。）

札幌市ボランティア研修センター

受講率 best 5（H25.3月現在）

- 1位 認知症サポーター養成講座
- 2位 傾聴ボランティア体験講座
- 3位 傾聴ボランティアスキルアップ講座
- 4位 子どもへの読み聞かせ体験講座
- 5位 身近な関わりの中で役立つカウンセリング講座

ご家庭・職場で簡単ボランティア
収集ボランティアに取り組みませんか？

札幌市ボランティアセンターでは、「使用済み切手」「ペットボトルキャップ」「アルミ缶のリングプルネット」の収集活動を行っています。これは、海外へ医療関係者の派遣、難病支援の活動や車いすの贈呈活動などを支援するものです。

各ご家庭や職場で集めていただいた収集品は、札幌市ボランティアセンターから各団体へ送り、そこではリサイクル品として換金するなどして、活動の財源となります。これらの収集活動も身近なボランティア活動です。ぜひ皆さんも取り組んでみませんか？【お問合せ】ボランティア活動係（11ページ参照）



ボランティア研修センターからのご案内（TEL223-6005）

趣味特技を活かすボランティア講座

ピエロ芸やパントマイムを体験し、演芸ボランティア活動を目指そう

【日時】6月28日（金）13:30～15:30
【場所】札幌市ボランティア研修センター
【講師】（有）吉田明美パントマイム企画
【定員】30名（先着順）【受講料】500円

地域の知恵を学ぶ研修会
災害時要援護者支援コース

防災、減災に向け、地域の実践者から学びます

【日時】7月4日（木）10:00～12:00
【場所】札幌市ボランティア研修センター
【講師】北野地区北野第二団地自治会
西岡地区福祉のまち推進センター
【定員】30名（先着順）【受講料】無料



超高齢社会を支える～在宅福祉活動のご紹介～

4月から新たに加わった事業をご紹介します！



札幌市社協では様々な事業によって市民の暮らしを応援しています。この4月からは札幌市在宅福祉サービス協会と組織統合し、新たな団体としてスタートしました。相談できる窓口が増え、より多くの福祉サービスを利用することができるようになりました。4月から加わった事業についてご説明します。

1 ホームヘルプサービス事業

● ヘルパーセンター

<訪問介護及び介護予防訪問介護事業>

<居宅介護等事業>

介護保険制度等に基づき、在宅生活に支障のある方を対象に、ホームヘルパー（訪問介護員）がサービスを提供します。

- ・身体介護（食事介助・排せつ介助など）
- ・生活援助（調理・洗濯・掃除・買物等）

また、制度では対応できない独自の介護サービス「さわやかヘルプサービス」も行っています。（入院中の一時外泊に必要なサービスなど）

● ナイトケアセンター

<地域密着型サービス事業>

- ・夜間対応型訪問介護事業

定期巡回と通報による随時対応で、夜間においても安心な在宅生活をホームヘルパーが支援します。

● あんしん24

<地域密着型サービス事業>

- ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業

訪問看護ステーションと連携を取りながら、24時間安心な在宅生活をホームヘルパーが支援します。

2 居宅介護支援事業



● 総合支援センターえがお

要介護度が中重度の方を中心に、様々な介護相談、ケアプランの作成を行っています。24時間の相談体制を整えています。

ケアマネジャー（介護支援専門員）がご本人やご家族と相談して、ご本人にとって最適なケアプランを提案、作成します。

- ・介護保険申請代行
- ・ケアプラン作成
- ・サービス等の調整など

● 相談センター

市内8カ所の相談センターで様々な介護相談、ケアプランの作成を行っています。

24時間の相談体制を整えています。

3 訪問看護及び介護予防訪問看護事業

● 訪問看護ステーションあんしん

<訪問看護及び介護予防訪問看護事業>

訪問看護師等による訪問看護を提供します。

区社協・事業所等連絡先（厚別区）

○厚別区社協 895-2483 ○白石・厚別・清田ヘルパーセンター 896-9610

○白石・厚別・清田相談センター 801-3294 ○白石・厚別・清田調査センター 806-3623

4 自主事業



● ほっ・とプラザ

<ほっ・と支え愛事業>

市民同士の助け合い活動を応援する「地域支え合い有償ボランティア事業」です。

高齢や障がいなどで日常生活にお困りの方(利用会員)を有償ボランティア(協力会員)が支えます。

調理、掃除、除雪や庭の手入れのほか、通院介助などの外出援助サービスを提供します。

● 研修事業

<研修事業>

介護職員を養成するための研修「介護職員初任者研修」等を実施します。
(現在準備中)

また、介護に関心がある市民の方を対象に、介護技術を体験する「かんたん！らくらく介護教室」を開催します。



● その他委託事業

<札幌市訪問型介護予防事業>

訪問指導員が、二次予防事業対象者の方の自宅を訪問します。健康等に関する相談や指導を行います。

5 札幌市委託事業



● 地域包括支援センター

<札幌市地域包括支援センター事業>

札幌市から委託を受け、高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を継続することができるように、総合的な支援を行っています。

今までは市内に4カ所事務所がありました。この4月からはさらに4カ所事務所が増えて、8カ所になります。

(北区第2、東区第1、東区第3、豊平区第1)

● 介護予防センター

<札幌市介護予防センター事業>

地域の身近な相談窓口として、民生委員や福祉のまち推進活動と連携・協力して介護予防の普及啓発を行っています。

今までは事務所は市内に1カ所でしたが、この4月からは5カ所事務所が増えて、6カ所になります。

● 調査センター

<要介護・要支援認定調査事務>

札幌市から委託を受け、公平・公正・中立な立場で「要介護・要支援認定調査」を行います。

● さっぽろ子育てサポートセンター

<さっぽろ子育てサポートセンター事業>

子育ての援助を受けたい人(依頼会員)と、援助したい人(提供会員)が会員組織をつくり、地域で子育てを支援します。

依頼会員は0歳～小学校6年生までの子供を育てている家庭の方が対象です。



総合センターからこんにちは～大通西 19 丁目から福祉を応援～

社会福祉総合センターは福祉活動の場を提供する施設です。

貸会議室利用のご案内 各種研修会や会議、サークル活動などにご利用いただけます。

	定員	午前	午後	夜間	全日
		9:00～12:00	13:00～16:00	17:00～21:00	9:00～21:00
大研修室	300名	¥12,500	¥14,300	¥16,600	¥34,900
第1会議室	20名	¥1,100	¥1,300	¥1,500	¥3,200
第2会議室	45名	¥2,000	¥2,300	¥2,600	¥5,500
第3会議室	45名	¥2,100	¥2,400	¥2,800	¥5,800
特別会議室	12名	¥1,100	¥1,300	¥1,500	¥3,100
視聴覚兼会議室	60名	¥3,100	¥3,600	¥4,100	¥8,700



601円以上の入場料や参加費を徴収する場合や営利・営業の目的で使用する場合は、料金表の倍額となります。

プロジェクター、ピアノ（有料）、マイク、ホワイトボード（無料）などの貸出備品も用意しています。

「これなあんだ？」

※答えはこのページの下にあります。



社会福祉総合センター 4階にある福祉用具展示ホールでは車いすやベッドのほかにも、ユニバーサルデザインの用具なども含めて400点あまりが展示されています。その中から、ちょっと便利なグッズを紹介いたします！

【開館時間】月～金曜日 9:00～17:00

第2土曜日 9:00～12:00

【お問合せ】TEL614-3343 FAX614-1109



こちら情報センター～福祉の情報収集は情報センターにおまかせ～

センターには、福祉関係図書・資料など約40,000の蔵書があります。

大人のための朗読会 フリーアナウンサー田中隆子さんをお迎えして朗読を行います。

【日時】6月5日(水) ①13:30～14:30 ②15:30～16:30

【会場】札幌市社会福祉総合センター 4階 視聴覚兼会議室

【参加費】無料

【定員】それぞれ60名(先着順) ※定員になり次第、締め切らせていただきます。

【予定作品】「三四郎」夏目漱石作 / 「檸檬」梶井基次郎作 他

【お申込み・お問合せ先】情報センター資料室 TEL 614-2001 FAX 615-2666



情報センターおすすめ図書

「おうちで給食ごはん」

北海道新聞社 編 / 佐々木 十美 監修 / 北海道新聞社

北海道置戸町内の小・中学校の給食づくりを支えてきた管理栄養士の佐々木十美さんがつくる自慢の献立を大公開。季節のものを大切に、食材の味を活かしてなど、手間と愛情をかけた、どこか懐かしい料理のレシピが揃っています。



「これなあんだ？」の答え 「らくらく実感 チア&缶タブオープナー」

ペットボトルのキャップや缶のプルトップなどを開けるのに便利な商品です。手の力の弱い高齢者や子どもだけでなく、爪を伸ばした女性などにもおすすめです。(税込み 126円)

区社協・事業所等連絡先(清田区)

○清田区社協 889-2491 ○白石・厚別・清田ヘルパーセンター 896-9610

○白石・厚別・清田相談センター 801-3294 ○白石・厚別・清田調査センター 806-3623

平成25年度事業計画

本年4月からの団体統合により、札幌市社協の事業は大きく拡大することとなりました。職員一人ひとりが地域福祉の推進役としての責任を新たにし、事業の推進にあたってまいります。

福祉3団体統合に向けた取り組み

2か年計画で準備を進めている福祉3団体の統合は、4月に札幌市在宅福祉サービス協会との統合を終え、26年度には札幌市福祉事業団との統合が控えています。市民サービスの向上にむけて事業の充実を図るとともに、職員一人ひとりが知識や技術を磨き、札幌市の地域福祉、在宅福祉、施設福祉それぞれをリードできるような資質向上に努めてまいります。

平成25年度の新たな取り組みを中心に

成年後見制度 市長申立業務の実施

判断能力が低下した認知症高齢者等に対して、切れ目のないサービスが提供されるよう、市長申立業務を受託して、一体的な成年後見制度の推進を図ります。

介護サポートポイント事業

65歳以上の高齢者が、介護保険施設でボランティア活動を行った場合に、「ポイント」が得られ、その「ポイント」に応じて換金できる制度を運営します。

介護保険法による 在宅福祉サービスの提供

札幌市在宅福祉サービス協会との統合により、ホームヘルプサービスや居宅介護支援（ケアプランの作成）など、の在宅福祉サービスを提供し、従来の地域福祉活動と一体となつて、市民の福祉ニーズに対応してまいります。

市民参加型 在宅福祉サービスの推進

市民参加による相互扶助の精神に基づき、介護予防、障がい者福祉、産前・産後支援など在宅生活を支える有償ボランティア「協力員派遣事業」の実施、また、子育て支援のための「さっぽろ子育てサポートセンター事業」を会員と協働で実施します。

平成25年度予算概要

社会福祉事業 単位：千円

拠点区分	収入予算	支出予算
法人本部	1,453,480	1,222,927
社会福祉総合センター	475,071	420,314
ボランティアセンター	46,192	46,192
訪問介護センター	1,534,068	1,534,068
計	3,508,811	3,223,501

収益事業 単位：千円

拠点区分	収入予算	支出予算
社会福祉総合センター（指定管理）	101,930	101,930
計	101,930	101,930

公益事業 単位：千円

拠点区分	収入予算	支出予算
ボランティア研修センター（指定管理）	23,472	23,472
リンケージプラザ	125,714	125,714
地域包括支援センター	661,211	661,211
介護保険関連センター	1,040,818	1,040,818
計	1,851,215	1,851,215

総額

収入予算計 5,461,956千円
 支出予算計 5,176,646千円
 当期末支払資金残高（収支差額） 285,310千円



赤い羽根からのお便り ~じぶんのまちを良くするしくみ「赤い羽根共同募金」~

今年も北海道の赤い羽根を応援します (北海道日本ハムファイターズ)

毎年、大好評の北海道日本ハムファイターズと赤い羽根共同募金のコラボレーショングッズが2013年度版としてリニューアルしました。今年は新たに、中田翔選手と陽岱鋼選手にご賛同いただき、「赤い羽根サポーター宣言」を行っていただいたことから、缶バッジなどのお二人のオリジナルグッズも登場しました。

札幌ドームでの試合や、北海道神宮例祭(6月14日~16日)などに募金PRコーナーを設置して、一定額以上の募金で進呈することになっています。

札幌ドームでの募金コーナーの設置につきましては、北海道共同募金会のホームページをご覧ください。なお、8月以降、札幌市共同募金委員会でも取り扱う予定となっています。

※「赤い羽根サポーター宣言」には栗山英樹監督、稲葉篤紀選手、小谷野栄一選手、陽岱鋼選手、中田翔選手に参加をいただいています。



北海道共同募金会 (Tel 231-8000)
<http://www.akaihane-hokkaido.jp/>
 札幌市共同募金委員会 (11 ページ参照)



被災地に届け! 「支援の心」

東日本大震災から2年が経過しました。被災地では引き続き、復興に向けて支援を必要としています。そうした中、「北星学園大学ボランティアサークルable」では、3月11日に、札幌市内及び近郊の大学生や専門学校生などに声をかけ、総勢82名で義援金募集活動を行いました。当日は、JR札幌駅前周辺や大通周辺など17ヶ所に分かれて、約2時間、募金の呼びかけを行いました。集まった義援金は、中央共同募金会を通じて、被災者に届けられます。

東日本大震災義援金の募集について

募集期間 平成26年3月31日まで

【直接振込する場合】※下記の口座への振り込みは手数料がかりません。

金融機関	支店名(支店番号)	口座番号	名義等
北洋銀行	道庁支店(475)	普通預金 0370379	社会福祉法人北海道共同募金会
北海道銀行	道庁支店(178)	普通預金 0404433	社会福祉法人北海道共同募金会

フットケアセラピスト養成講座
 全4日間(日曜日コース)
受講生募集

あなたもはじめませんか?協会の資格取得!
 日時 6月9日、6月16日、7月7日、7月21日
 AM10:00~PM4:00 (初回のみAM9:30)
 費用 30,000円(税込)
 (テキスト、申請料、修了試験料、修了書含む)
 上記以外に教材費7,000円(税込)がかかります。
 会場 札幌市男女共同参画センター
 (札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ3階)
 JR札幌駅北口より徒歩5分

NPO法人 日本リラクゼーションフットケア協会
 TEL&FAX.011(813)5106 携帯.090(1383)1150(担当:高橋)

今年最初のPR活動(札幌ドーム)

3/24・25に札幌ドームで行われたファイターズのオープン戦で今年の赤い羽根共同募金PR活動がはじまりました。多くの市民の皆様に関心を寄せていただきました。





情報トピックス～札幌市社協からのお知らせ～

小学生の描く「人にやさしい福祉のまちづくりポスター」作品募集

- 1 応募内容
 - テーマ 「安心してらせる福祉のまち」
 - 応募資格 札幌市内の小学校 4年生～6年生
 - 応募作品 未発表・自作のもので、応募用紙裏面のA3サイズ
 - 応募方法 市社協・各区社協で受付
- 2 表彰
 - 札幌市長賞のほか各賞を用意しています。
 - 応募者全員に参加賞があります。
- 3 募集締切
 - 7月31日（水）【当日消印有効】
- 4 応募用紙の配布先
 - 市社協、各区社協 ボランティア研修センター他
- 5 お問い合わせ 地域福祉係（下記参照）※本会ホームページでも詳細をご覧になれます。



平成24年度の受賞作品から

人材育成セミナーのご案内（無料）

問合せ先 福祉人材研修係

- ① 訪問介護員キャリアパス応援研修（サービス提供責任者養成研修）
訪問介護事業所の規模拡大に欠かせない中核の人材である「サービス提供責任者」を養成する研修を行い、キャリアアップを支援します。
 - ② 訪問介護員スキルアップ研修（介護技術講師養成研修）
訪問介護員を対象に、職場内外において介護技術を指導することができるスキルを習得するための研修を行い、スキルアップを支援します。
- （在職中の方を対象）※6月下旬～9月中旬までの間で10日間程度実施。



札幌市社協のお問合せ先

社会福祉法人
札幌市社会福祉協議会
地域福祉本部（法人本部）
〒060-0042
札幌市中央区大通西19丁目1-1
札幌市社会福祉総合センター3階
TEL (011) 614-3345（代表）
FAX (011) 614-1109

経営財務部
総務課・展示ホール 614-3343
社会福祉総合センター 614-2948
情報センター資料室 614-2001
地域福祉部
地域福祉係 614-3344
札幌市共同募金委員会 614-3532
生活福祉係 614-0169

地域福祉部
ボランティア活動係 219-1737
ボランティア研修センター 223-6005
福祉人材研修係 272-4020
ほっ・とプラザ 272-4011
子育てサポートセンター 272-4010
高齢者・障がい者生活
あんしん支援センター 632-7355

地域包括ケア本部・
介護事業本部
〒060-0001
札幌市中央区北1条西9丁目
リンケージプラザ3階
TEL (011) 272-4020
FAX (011) 272-4010

地域包括部
地域包括係・調査係 209-4021
介護事業部
管理係・調整係 272-4020
訪問介護係・支援事業係 209-4020
総合支援センターえがお 231-3294
訪問看護ステーションあんしん 208-3511

各区社協・事業所等の
連絡先（電話）は
2～11ページ下に
紹介しています

コブさっぽろ -CO,OP
美味しい夕食をお届けします

コブ配食サービス

笑顔でつながる、おいしいくらし

ご利用者様
受付中



栄養士が毎日違った献立を提案。美味しさと栄養を考えたメニューです。

普通食 1食 590円
（配達料無料・税込）

低カロリー食 1食 498円
（配達料無料・税込）

- コブさっぽろの組合員なら、どなたでもご利用になれます。
- 月～土曜日までのうち3日間以上の事前登録制です。
- 配達日は、月～土曜日の13:30～18:00となります。

高齢者の方にはお届けの際に安否確認もいたします。

コールセンターへ「配食サービスを申し込みます。」とお伝えください。

☎0120-279-949 受付時間 10:00～18:00(月～土)日曜休み
札幌市西区発寒11条5丁目10-1

区社協・事業所等連絡先（手稲区）
○手稲区社協 681-2644 ○手稲ヘルパーセンター 684-8050 ○手稲相談センター 683-3294
○介護予防センター中央・鉄北 682-1294 ○手稲調査センター 686-2750



情報トピックス～札幌市社協からのお知らせ～

ご寄附ありがとうございました

平成25年3月21日 JFE条鋼豊平製造所 様
EVACチェア・おんぶらっく・救護担架ベルカ（30万円相当）

これらは災害時の高齢者や障がい者の避難援助に使用できる用具です。社会福祉総合センター4階福祉用具展示ホールにて展示するとともに、必要とされれば、施設等へも貸し出しいたします。



第36回 札幌市社会福祉大会のご案内

多年にわたって社会福祉に功績のあった方々を表彰いたします。また、記念講演を開催します。

- 日時 7月3日（水）13:00～16:00
- 場所 札幌市民ホール（中央区北1条西1丁目）
- 記念講演 「旅で出会ったあたたかい人たち」
- 講師 俳優 阿藤 快さん



個性派俳優として多くの映画やテレビで活躍。ドラマ、バラエティ、ラジオ等多方面で活躍され、最近では、その気さくな人柄を活かし「遠くへ行きたい」「TBSひるおび」など、旅やグルメ番組などのレポーターとしても活躍。旅の先々のエピソードを交えたご講演をいただきます。問合せ 総務課（11ページ参照）

地域福祉の玉手箱 ～市社協が作成したパンフレットをご紹介～

4月の団体統合にあわせて、札幌市社協が取り組む事業や活動をまとめた「さっぽろの社協」パンフレット版（概要版）を作成しました。市社協や区社協に設置している他、ホームページからもダウンロードすることができますので、ご活用ください。



さっぽろ地域福祉検定 ～クイズに答えて景品をゲット！～

「さっぽろ地域福祉検定」は、札幌市の地域福祉推進にご協力いただいている企業とともに送りたいです。今回は福祉用具企業連絡会に参画いただいている「白十字株式会社」に応援していただきました。

【景品】

マスク・ガーゼ・綿棒・綿手袋などご家庭でも重宝する16点をセットで20名様に！



【第1回の問題はこちら！】

Q 地域福祉を推進する札幌市社協では、市民に広く「見守り・訪問活動」への理解と参加を呼び掛けています。そして、毎月〇日を「見守り・訪問の日」と決めました。さて毎月「何日」でしょうか？
A～Cのうち、1つを選んで回答してください。

A 3日 B 13日 C 23日

【クイズの応募方法】

はがきに ①住所 ②氏名 ③電話番号 ④クイズの答えを記入のうえ、下記まではがきかFAXでご応募ください。

平成25年6月7日（金）必着
〒060-0042

札幌市中央区大通西19丁目1-1

札幌市社会福祉協議会 地域福祉課 検定クイズ係

【FAXの場合は（011）614-1109まで】

応募多数の場合は抽選のうえ当選者を決定いたします。

医療と介護のトータルヘルスケア
白十字株式会社

【編集担当から】

新年度を迎えました。4月には「札幌市在宅福祉サービス協会」との統合を終え、それぞれの職員も気持ちを新たに「新社協1年生」です。そして広報誌「やさしい街」もリニューアルいたしました。これから1年間、札幌市の地域福祉活動を盛り上げるために、誌面の充実を図ってまいりますので、お付き合いのほどよろしくお願い申し上げます。